

ご挨拶



金沢大学法経文学部同窓会
会長 安宅 建樹

同窓会の皆さん、こんにちは！
金沢大学法経文学部同窓会会報第7号をお送りするに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年も理事会、各支部の総会やゴルフ部会、職域・期別同窓会などで活発に活動いただきありがとうございました。

当地金沢は新幹線効果がいまだに続き、多くの観光客が兼六園やひがし茶屋街、21世紀美術館といった観光地を訪れています。これに加えて、今年は金沢港へ寄港するクルーズ船が50本以上になる予定で、観光客の需要を見込んで、10個近いホテルが今後開業を予定しているといった話もあります。

また、母校金沢大学においても、山崎学長が『YAMAZAKIプラン2014』に続き、海外大学と伍して世界的に卓越した教育研究や社会実装を推進すべく、14のVisionと43のSubjectからなる新たな改革の行動計画として、改めて『YAMAZAKIプラン2016』を策定されました。山崎学長は、この改革を通して「皆が頑張る、地域に愛され、世界に輝く金沢大学」の実現を目指すとされています。当同窓会でもそういった母校の活動を微力ながら今後とも応援していこうと考えているところです。

さて、今年は**8月26日（土）**に2年に一度の**全国総会**を開催いたします。こういった盛り上がりを見せている金沢での開催ですので、ぜひ全国各地から多くの同窓会員の皆様に金沢へ足を運んでいただき、金沢の活気を肌で感じていただきたいと思います。当日は、エッセイストで金沢大好きでも有名な嵐山光三郎さんのユーモアあふれる講演も予定をしております。（詳しくは今回お送りした中にご案内を同封しております）

全国総会は、会員の皆さまと久しぶりにお会いできる大変楽しみな機会であります。準備万端整えてお待ちしておりますので、老若男女を問わず、たくさんの同窓生の皆さまにご参加いただければ幸いです。

8月は金沢でお会いしましょう。

第7号 目次

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 1 ご挨拶 | 4 各支部の活動報告 |
| 2 本部の活動状況 | 東京支部・関西支部・名古屋支部・福井支部・富山支部 |
| 主な活動一覧・理事会 | 9 各地の期別やサークル同窓会の開催報告 |
| OBゴルフ大会 | 11 会報誌発行協力金ご入金ご芳名 |
| 3 平成29年度役員名簿 | 12 金沢大学からのお知らせ |

本部の活動状況

1. 主な活動一覧

平成28年度同窓会の主な活動 <報告>

平成28年 5月22日(日) 第70回法経文OBゴルフ会
 6月1日(水) 理事会
 6月4日(土) 名古屋支部総会
 6月17日(金) 金沢大学学友会理事会
 7月30日(土) 福井支部総会
 9月24日(土) 東京支部総会
 10月1日(土) 関西支部総会
 10月29日(土) 第10回ホームカミングディ
 11月5日(土) 第71回法経文OBゴルフ会
 平成29年 3月31日(金) 役員会

平成29年度同窓会の主な活動 <予定>

平成29年 5月31日(水) 理事会
 6月16日(金) 金沢大学学友会理事会
 6月17日(土) 名古屋支部総会
 8月26日(土) 理事会、全国総会
 9月30日(土) 東京支部総会
 10月7日(土) 関西支部総会
 10月28日(土) 第11回ホームカミングディ
 11月19日(日) 福井支部総会
 平成30年 3月 役員会

2. 理事会

● 平成28年度第1回理事会

〔平成28年6月1日(水) 金城楼〕

平成28年度第1回の理事会は、理事45名が参加して行われ、事務局から平成27年度の主な活動及び富山支部長の交代が報告された後、平成27年度決算並びに平成28年度の予算案が承認されました。

理事会に引き続き理事懇談会を開催しました。理事懇談会には、大学から山崎学長、樫見人間社会学域長、越野学友支援室長並びに各学類長の先生方、計8名に来賓としてご参加いただきました。

安宅会長の挨拶に引き続き、来賓を代表して山崎学長からご挨拶と金沢大学の近況のご報告をいただきました。この後、樫見人間社会学域長の乾杯で懇談に移り、旧交を温めました。遠路参加いただいた各支部長からの報告や、全員で金沢大学校歌と四高寮歌を合唱した後、最後は加藤顧問のユーモアにあふれた中締めで盛会の内に終了しました。



安宅会長



山崎学長



3. 法経文OBゴルフ大会

●第71回大会

第71回法経文OBゴルフ大会（会長：佃一成・経10回）が、平成28年11月5日（土）に能美市の白山カントリー倶楽部（泉水コース）で開催されました。

10回卒から63回卒までの幅広い年代のOB15名が参加し、天高く晴れ渡った空の下、熱戦が繰り広げられました。

優勝は、最も若い村上俊輔さん（法63回）で、ベストグロ賞も獲得しての見事な初優勝でした。

（飴谷義博・法29回卒 記）



平成29年度 役員名簿 金沢大学法経文学部同窓会

顧問	山崎 光悦（金沢大学長）	加藤 晃（法5回卒）
会長	安宅 建樹（法21回卒）	
副会長	新宅 剛（経18回卒）	槻木 裕（文19回卒）
	伊東茂外樹（法21回卒）	大路 孝之（法21回卒）
東京支部長	中川 了滋（法10回卒）	
関西支部長	大平 文人（法20回卒）	
名古屋支部長	上野 健（経23回卒）	
福井支部長	旭 信昭（法17回卒）	
富山支部長	山崎 康至（法27回卒）	
事務局長	鳥越 伸博（経30回卒）	
監査役	後出 博敏（経16回卒）	
相談役	岩田 礼（人文学類長）	石田 道彦（法学類長）
	武田 公子（経済学類長）	山岸 雅子（地域創造学類長）
	加藤 和夫（国際学類長）	鏡味 治也（人間社会環境研究科長）
	佐藤 美樹（法務研究科長）	

各支部の活動報告

東京支部

支部長 中川 了滋

平成28年度東京支部総会のご報告

東京支部平成28年度定時総会・合同記念講演会・合同懇親会は、平成28年9月24日(土)午後1時30分から例年通り霞が関ビル35階の東海大学校友会館で開催されました。

定時総会は各学部毎に開催され、当支部では来賓の国際学類長 加藤和夫教授と同窓会本部副会長の槻木裕氏からご挨拶を頂き、各支部長さんからも近況報告を頂いた上で議事に入り、事業報告・会計報告があり、本年度は役員改選が上程されましたが現役員の留任と決定され、閉会となりました。

合同記念講演会は、当校工学部機械工学科昭和55年3月卒業の(株)小松製作所執行役員 迎野雅行氏により、「コマツのものづくり」と題して次の通り講演されました。

1. コマツの創業精神は「海外への雄飛、品質第一、技術革新、人材育成」であり、現在はこれを進化させ活字化して「コマツウェイ」と称し、顧客主義・現場主義等を進め、「売れる」ことから「売れつづける」関係を追求している。世界への展開として連結会社数は日本19社を含め139社に達している。
2. コマツの商品戦略として、安全・環境・経済性等で他社より数年先行する優位性を持つ「ダントツ商品」を開発し、これに「ダントツサービス」「ダントツソリューション」で更なる顧客現場志向を目指している。
3. 世界中で稼働している建設車両と衛星通信等を使って、機械の位置や稼働状況を把握するコマツ遠隔機械監視システム「コムトラックス」、無人ダンプトラック運行システム「AHS」の開発により、顧客にとっての新しい価値の創造とそのビジネスモデル化に取り組んできた。
4. 日本の建設業の諸課題を解決するため、情報化建機（GNSSアンテナを利用したブルドーザ、油圧ショベル等）の開発、ドローンによる高精度測量とICT建機による施工「スマートコンストラクション」に取り組んでいる。



合同懇親会は、夕目に照らされた東京湾を見下すことができる霞が関ビル35階で、全員着席で宴が開かれました。校歌斉唱で始まり、来賓代表の山崎学長の挨拶で大学の現状報告を頂き、同窓会本部副会長 大路孝之氏の乾杯で杯を上げました。

いつもの通り四高寮歌を始め各学部の学生歌が歌われ、宴酌でありましたが金沢工業会東京支部長 勝島洋一氏の中締めで宴を閉じました。

(東京支部長 中川了滋 記)



写真や映像により具体的な機器、工事、施行等が理解しやすく、野天銅鉾山での無人ダンプトラックの活躍は圧巻でありました。世界的企業が今まさに世界で戦っている、という事実が実感できる講演でありました。私の個人的な興味は海外連結会社120社をどのようにコントロールしているのか、知りたいところでした。



東京支部 連絡先

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1
有楽町電気ビル南館1356区 丸の内仲通り法律事務所
Tel. 03-3212-7986 Fax. 03-3212-1890
中田好昭 (E-mail: nakanaka207@iris.ocn.ne.jp)

関西支部

支部長 大平 文人

総会報告



関西支部では平成28年10月1日(土)に大阪新阪急ホテルにおいて、支部総会・懇親会を開催しました。

支部総会ではご来賓として大学から山本副学長、石田法学類長、同窓会本部から安宅会長、伊東副会長、各支部・関西四高会・金沢工業会・医学部十全同窓会代表の方々にご臨席をいただきました。

総会の議事については、大平支部長挨拶、会務・会計報告等議事承認の後、ご来賓挨拶、各支部近況報告をいただき終了いたしました。

その後の懇親会は、参加者全員による校歌斉唱の後、山本副学長の乾杯で始まりました。今年は法経文学部単独での懇親会となったこともあり、参加者総勢約60名と、昨年に比べると少ない人数での開催となりましたが、お互いの近況報告や当時の懐かしい話に花が咲き、楽しいひとときとなりました。

関西支部では、この年に一度の先輩後輩が交流する場を盛り上げ、多数の方に参加いただけるよう取り組んでおり、今年は10月7日(土)に金沢工業会近畿支部との合同懇親会として、学部を超えた多くの人に参加をしていただけるよう計画してまいりますので、ご支援をよろしくお願いいたします。



関西支部 連絡先

〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目6番3号
ヴェール中之島北703号 西信子法律事務所内

Tel. 06-6362-1005 Fax. 06-6362-1006

幹事長 西 信子 (E-mail: nishi@lawyers.or.jp)

名古屋支部

支部長 上野 健

名古屋支部の紹介



法経文学部同窓会名古屋支部は、創設されて半世紀以上になり、愛知・岐阜・三重県に在住する会員で構成されており、現在、会員総数が2,800名を超える大所帯です。

昨年、名古屋支部は、以下の活動をしました。

まず、3月18日に幹事会を開催し、総会の運営の打合せをしました。

6月4日、午後5時より、名古屋国際ホテルで名古屋支部の総会を開催しました。

総会では、金沢大学より山本副学長、武田経済学類長、越野学友支援室長を始め、安宅同窓会会長、新宅副会長、各支部同窓会代表者、合わせて9名の来賓に出席をいただき、盛大に開催しました。来賓からは、金沢大学の各分野での素晴らしい研究成果や最近の大学及び人間社会学域の動き等をお話ししていただきました。

懇親会では、金沢での青春時代にタイムスリップし、楽しく懇談をしていただいた後、外れ無しの大抽選会もあって、会は大いに盛り上がりました。

12月17日に、医学・薬学・工学部同窓会と四学部代表者会を開催し、5年ぶりに開催する合同同窓会の運営の打合せをしました。

今年の名古屋支部の活動としては、3月23日(木)、幹事会を開催し、総会の運営や合同同窓会の準備等について協議しました。

名古屋支部の総会は、6月17日(土)、午後3時より名鉄ニューグランドホテルで、「第二回 金沢大学東海地区合同同窓会」として開催します。「第二回 東海地区合同同窓会」は、名古屋支部が中心となり、工学部・医学部・薬学部同窓会の協力を得て、開催します。理学部・教育学部・保健学科の有志も参加するので、全学部での同窓会となります。当日は、支部総会の後、山崎 光悦 学長による記念講演があります。又、懇親会では、他学部との交流もあるので、大いに盛り上がるものと思っています。

(名古屋支部長 上野 健 記)

平成29年度の名古屋支部の役員は、以下のとおりです。

支部長	上野 健 (経23回卒)
副支部長	壺谷 幸也 (法26回卒)
幹事長	西尾 安弘 (経25回卒)
監事	宮澤 俊夫 (法21回卒)
事務局	亀島徳太郎 (文48回卒)
顧問(前支部長)	森 博一 (経7回卒)

名古屋支部 連絡先

〒466-0059 名古屋市昭和区福江1-25-26
 (株)永和商事 気付
 Tel. 052-884-2805 Fax. 052-884-2817
 支部長 上野 健

福井支部

支部長 旭 信昭

第25回総会のおしらせ

福井支部第25回の総会・講演会、懇親パーティーを、本年11月19日(日)に福井商工会議所コンベンションホールで開催します。

会合には、母校金沢大学、同窓会本部そして東京・関西・名古屋・富山の各支部代表、更には県内からは四高会、金沢工業会、医学部十全同窓会、薬学同窓会、教員同窓兼六会の福井支部代表の方々をお招きし盛大に開催するべく準備を進めています。また、総会に先立つ記念講演では、同窓生の福井市役所副市長の西行 茂氏(法26回)による記念講演(演題未定)を予定しています。

今、福井は、来年秋の福井しあわせ元気国体・障害者スポーツ大会に向けて、施設整備選手育成強化、ボランティア養成等の各種準備が着々と進んでいます。また、6年後、平成34年度中の北陸新幹線敦賀までの開業に向けての工事も進捗し、中心地の一つであるJR福井駅西口、東口の両広場一帯や芦原温泉駅、敦賀駅の周辺整備にも拍車がかかるなど活発な市街地再開発が進み明るい雰囲気になりつつあります。

同窓生の皆さんには、是非とも第25回総会・講演会、懇親パーティーへの出席と合わせ、百年に一回ともいえる福井の街の変化・発展の姿を目に焼き付けて頂きたい、友人ご家族お誘い合わせのうえ、多数ご参加、ご来福頂きますようお願い申し上げます。

(福井支部長 旭 信昭 記)

第24回福井支部総会の様子

(平成28年7月30日)



役員会 (平成29年3月15日)



福井支部 連絡先

〒910-0023 福井市純化1-24-43
(ストークビル9階) 福井公設役場内

Tel. 0776-22-1584 Fax. 0776-22-1505

幹事長 上坂 功

富山支部

支部長 山崎 康至

富山支部の近況

富山支部では、2年に1回総会・懇親会を開催しています。前回の総会は平成28年2月に開催（102人出席）しており、今年度が開催年に当たります。

このため、4月に役員会を開催し、総会等の開催に向けた打ち合わせを行い、前回同様、楽しく活気のある総会となるよう準備を進めています。

支部長は、北陸電力、北陸銀行、富山県庁の順で持ち回りとなっており、現在、富山県庁が支部長（山崎康至副知事、法27回）を務めています。北陸電力と北陸銀行にも職場同窓会がありますが、今回は、富山県庁の同窓会組織「北進会」について、紹介します。

「北進会」は、法経文学部を卒業した現役職員約240人で構成。近年は、一部の管理職を対象とした会を開いておりましたが、昨年7月に、久しぶりに全職員を対象とした会を開催し、多くの若手職員の参加も得て、活気あふれる楽しい一時を過ごすことができました。今後とも、継続的に開催し、同窓のつながりを強めていきたいと思います。

山崎支部長（右から2人目）を囲んで、▶
富山県庁の世話人です。
富山支部の皆様、全国の同窓の皆様、
よろしくお願いいたします。



さて、北陸新幹線の開業を機に北陸に対する関心が高まり、本県にも、開業以来、国内外から多くの観光客の皆さんにご来県いただいています。

新幹線富山駅にほど近い場所に、「世界で一番美しいスターバックス」が営業している富岩運河環水公園に、去る3月、「富山県美術館」が、新たな観光スポットとして誕生しました。8月26日には全面開館しますので、全国の同窓生の皆さん、ぜひ、富山県にお越しください。



富山県美術館

富山支部 連絡先

〒933-0045 高岡市本丸町8-34

(株)富山県人社内

Tel. 0766-25-5211 Fax. 0766-26-2500

事務局長 高島 誠

各地の期別やサークル同窓会の開催報告

●北海道学友会

金沢大学北海道学友会（紺野寛会長、会員74人）の第6回総会が昨年10月22日に、さっぽろテレビ塔（札幌市）で開かれました。

今回は、法経文学部同窓会をはじめ各学部同窓会の協力により、道内に住所登録する同窓生318人に入会案内を送りました。転居などにより104人分は住所不明で返送され、約50人から「今は道外に住む」「高齢なので」といった入会辞退の連絡がありましたが、総会までに18人が入会し、その後も入会希望が相次いでいます。

総会には、新入会の11人を含む33人が参加しました。

最高齢は昭和30年に法文学部を卒業した桶谷弘さん（札幌）、若手は平成26年卒の辻真利恵さん（小樽、人文学類）、岡田咲子さん（札幌、国際学類）。このほか帯広、旭川、室蘭からも駆けつけてくれました。

総会後の懇親会では、山本博副学長に代わり参加いただいた越野衛一学友支援室長に「金沢と金沢大学の近況」をミニ講演いただきました。引き続き全員スピーチがあり、俳人でもある桶谷先輩が「思い出をつなぐ 今宵や蝦夷の秋」の一句を披露。締めは「超然」を銘した太鼓を打ち鳴らしながら、北溟寮OBの和田健夫小樽商科大学長（法文学部・昭和50年卒）の音頭で「北の都」「南下軍」を歌いました。

北海道学友会は、学部系の法経文学部同窓会、金沢工業会（工学部）、十全同窓会（医学部）、薬学同窓会に、職域系の金澤会（教員）、北陸銀行会の道内6同窓会を統合し2011年に発足しています。

武野 伸二（法文学部・昭和53年卒）



北海道四高会から譲られた南下軍旗や四高旗を背に
記念撮影する第6回総会参加者

●法文学部 第11期関東地区同窓会（東京兼六イレブン会）

法文学部第11期関東地区同窓会（東京兼六イレブン会）が平成29年3月24日、銀座「がんこ」にて開催されました。梅もおわり桜が待たれるころですが、肌寒い日が続き春らしさはまだのようです。東京駅から銀座まで歩いたのですが、東京駅は見違えるように立派でしかも綺麗になっています。

今回（第10回）の出席者は昨年の出席者より一人減って9人でした。常連の方ですが夫婦旅と重なったとことで止むをえません。

北川幹事の挨拶と音頭で始まり、順次近況を話しながら楽しく過ごしました。



各人各様の趣味を持ち、また健康法を実行して如何に老化現象を克服して元気で楽しく生きるか努力しているのが良く分ります。趣味では俳句、詩吟、作文、読書等でかなりの域に達しているようです。健康法はやはり運動で水泳、筋トレジム、歩く、ゴルフ、畑仕事等の継続が大事だとの話でした。

名簿に故人となっている方の報を聞くにつけ、つくづく健康の有難さを痛感させられます。年に1度こうして会えることを楽しみに己の健康を維持し、来年もと心に誓うのでした。次回の平成30年3月30日（金）銀座「がんこ」での再会を約束してお開きとなりました。

（徳田 智律 記）

●平成28年度 金沢大学テニスサークル「ドナルドダック」同窓会

平成28年10月9日(日)、平成28年度金沢大学テニス同好会「ドナルドダック」同窓会を金沢市 ANAホリディ・イン金沢スカイホテル18階「トップオブカナザワ」で、OB・OG 96名で開催しました。

テニスサークル「ドナルドダック」の創部は1980年(昭和55年)で、全学部の学生で構成されたサークルで当時としては、大学の中でも目新しい集団でした。本年度で創部後36年になりますが、現在でもサークルとして活動中です。

当日は、昼の部は、テニス組、ゴルフ組に分かれ各自スポーツで汗を流し、夜の部は、石渡会長(経済学部・昭和59年卒)の挨拶で始まり、田中副会長(経済学部・昭和60年卒)の近況報告・乾杯、そして各期代表から、当時の写真をプロジェクターを使用して近況報告がありました。報告には、フリーアナウンサーの真田みどりさん(文学部・平成4年卒)からもありました。余興では、金大出身の金沢芸妓による芸事などあり、同窓会は、大変もりあがりました。次回は 5年後を予定しています。さらにもりあがるように尽くす予定です。

相和 明男(工学部・昭和60年卒)



●金沢大学サークルS OB会「新円会」の総会開催

平成28年8月27日(土)、金沢大学創立五十周年記念館「角間の里」にて、第4回金沢大学サークルS OB会「新円会」総会を開催しました。

会に先立ち塚会長(理工学域・平成25年卒)からの挨拶を小林副会長(人間社会学域・平成26年卒)が代読し、無事総会が開催されますことを会員一同に感謝申し上げます。



総会は、新円会会員、現役メンバー含め約40名の出席となり、盛大に行われました。総会では役員会から「新円会」の新たな体制を提案し、満場一致で採択され、その結果、よりOB・OGの入会制度が簡易化され、ますます会が大きくなる見込みです。

総会の後は懇親会が行われ、OB・OGが現役メンバーとともに金大祭発展のために喧々諤々の議論をし、平成28年度の金大祭での再会を誓い合いました。

小林 真人(人間社会学域法学類・平成26年卒)

(敬称略)

役員一同

卒回	氏 名	卒回	氏 名	卒回	氏 名	卒回	氏 名	卒回	氏 名	卒回	氏 名
1	津田 栄一	6	光地 勇一	11	藤井 忠邦	17	柳野 祐三	22	藤嶋 稔	36	林 勝己
1	疋田喜一郎	6	西辻 融	12	松井 敏治	17	林 逸男	22	平井 光男	37	坂田 昌隆
1	中村 公	7	桜井 保	12	島田誠一郎	17	中田 好昭	23	横江 功好	37	川津 鉄三
2	石黒 敏三	7	村田 静夫	12	二口 信行	17	田中 誠一	23	山本 敏晴	37	向 茂美
2	竹花 源内	7	浜岡 孝雄	12	井口 紀美	18	加藤 嘉彦	23	黒柳 和夫	37	神近 淳子
2	川崎 俊雄	7	中 恵美子	12	徳田 寿秋	18	新宅 剛	23	米田 清貴	37	森 英之
3	小林 秋弘	7	西野 正次	12	倉地 正英	18	梅田 君枝	23	高見伊三男	38	和久田佳世子
3	岩城谷 滋	7	中橋 正則	12	亀井 忠明	18	宮越 宏之	23	由井 啓子	41	寺井 尚孝
3	岡田 亮二	7	広岡 仡	12	上田次兵衛	18	島 稔	24	小林 幸夫	41	中川 幸司
3	桶谷 弘	8	松本 隆夫	13	加藤 寛二	19	西 正彦	24	福島 隆芳	43	諸江 美和
4	八田 彰	8	河合 一秀	13	川嶋 宣之	20	安藤 繁	25	竹本 廣文	46	福本 知行
4	越田 正	8	米村 晋	13	龍田 陽	20	沼田 博幸	27	大澤 孝治	47	村上 広光
4	舘川 明夫	9	加藤 將夫	13	森 幸榮	20	大平 文人	27	伊井 一之	49	雪 政弘
4	橋本 昭司	9	前川 久光	13	岡田 明	20	南 外至久	27	辻嶋 彰	50	小山内俊平
4	作田 豊光	9	島崎 志郎	14	天春 立兵	20	米田 哲郎	28	伊代田誠二	51	鷹橋 健二
4	大谷内久憲	9	加藤 省吾	14	南 雅雄	20	由井 照二	29	笹井 正晴	53	澤田 泰彦
5	高島 信久	10	山中 勝久	15	片桐 明	21	寺井 信二	30	鳥越 伸博	56	徳田 隆裕
5	太郎田 隆	10	清水 正博	16	井戸 秀清	21	猪谷 道雄	31	鈴木 浩史	56	奥村 成智
5	中江 行雄	10	藤村 延魚	16	海崎 和昭	21	伊東茂外樹	31	角地 裕司	56	飛塚 陽介
5	武田 功	10	木場 清子	16	後出 博敏	21	小林 正	32	藏 大介	56	横井 太祐
5	速水 正昭	10	水野石太郎	16	小林 道明	21	安宅 建樹	33	藤澤 広信	56	西田つなで
6	坂元 洸二	10	面野 佾志	16	村本 賢一	21	大路 孝之	34	長坂 直樹	57	竹内寿美恵
6	青木 銑一	11	長谷川紘之	16	大上 徹也	21	大江 洋造	35	小西 啓介	59	関根 裕基
6	矢部 茂夫	11	竹下 崇夫	16	増田 利治	22	松縄 宏	36	嶋田 祝之		
6	相澤 昂	11	徳田 智律	17	千田 嘉明	22	木元 茂	36	宇喜多弘幸		

● ● ● ● 会報誌発行協力金のお願い ●

いつも法経文学部同窓会に多大なご支援をいただき役員一同深く感謝申し上げます。
会報誌発行へのご協力をお願いして今回で6度目となりますが、多数の皆様からの一層
のご協力をお願い申し上げます。

一口2,000円からとなっております。同封の払込票をご利用下さい。

なお、ご協力いただいた皆様のお名前は、次号の「会報誌」に掲載させていただきます。

金沢大学からのお知らせ

第10回金沢大学ホームカミングデイを開催しました！

～ 一緒に校歌を歌いませんか♪ ～



ホームカミングデイ歓迎式典（山崎光悦学長による歓迎挨拶）



和田 健夫氏
国立大学法人
小樽商科大学長



琴尺八部の演奏

平成28年10月29日（土）、紅葉の本学角間キャンパスにおいて、第10回金沢大学ホームカミングデイを開催しました。歓迎式典には176名、懇親交流会には150名の卒業生及びそのご家族等にご出席いただき、大変盛況で賑やかな1日になりました。

歓迎式典では、山崎 光悦 学長の歓迎挨拶、山出 保 金沢大学学友会会長の祝辞の後、山本 博 理事・副学長により金沢大学の近況が報告されました。最後は、もりのみやこ少年少女合唱団の合唱により、角間の里イメージソング「森に入ろう。」が披露されました。

特別講演では、国立大学法人小樽商科大学長 和田 健夫 氏（昭和50年法文学部卒業）から、「大学に身をおいて：ささやかな回顧」と題し、自身の学生時代、教員時代、学長の立場から大学や大学を巡る環境について、ユーモアを交えてご講演いただきました。また、引き続き、金沢大学学友会第6回役員総会も開催されました。

夕刻から開始した懇親交流会では、本学琴尺八部により、開会前と乾杯後に演奏（曲名：六段の調）していただき、懇親交流会を盛り上げていただきました。その後、卒業生有志による「校歌」及び四高寮歌「北の都」「南下軍」の高唱もあり、会は大いに盛り上がりしました。

次回、第11回金沢大学ホームカミングデイは、平成29年10月28日（土）の開催です。翌日は、金沢マラソン2017が開催されます。この前後日に同期生やサークル仲間の皆様との同窓会の開催をご計画いただき、懐かしい母校にぜひお越しください。

金沢大学 学友支援室 ホームページ

http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_gakuyu/index.html

（ホームカミングデイの情報も掲載）

●● 事務局からのお願い ●●●●●●●●●●

▶宛先不明で郵便物が戻ってくるケースが見受けられます。転居の際は、下記QRコード、もしくは表紙記載の事務局アドレスまでご連絡ください。ホームページの「お問い合わせ」からもご連絡頂けます。



▶単位同窓会からの寄稿を随時募集しています。

編集後記

金沢は相変わらずの新幹線効果で賑わっています。

今年の全国総会は、金沢駅前の「ホテル日航金沢」です。全国各地の同窓生の皆様、懐かしい金沢に久しぶりにお越しになってはいかがでしょうか。
（事務局）